

「輸出の促進の連携」 (H18.6~)

【幹事】 熊本県 観光戦略部 販路拡大ビジネス課

【参加県】 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、山口県

目的

東南アジアをはじめとした海外への食品等の輸出を促進するため、九州・山口各県が連携して合同商談会、物産展等を開催する。

取組内容・成果

九州・山口各県が連携して海外での合同商談会、説明会、合同物産展等を開催している。

〔R5年度の実績〕

○輸出初心者向けセミナー

【日程】 令和5年8月30日(水)

【会場】 大分県労働福祉会館ソレイユ(大分市中央区4-2-5、オンライン配信あり)

【申込者数】 38名

【内容】 知っておくべき海外取引のいろは

(講師)ジェトロ大分アドバイザー 吉田 和史氏



○米国市場セミナー

【日程・会場】 令和5年9月7日(木)・オンライン開催

【申込者数】 56名

【内容】 「ニューヨーク日本食市場と今後の輸出取組みのポイント」

(講師)BIO ARTS NYC,INC. 代表 太田 あや氏



○商談会

①国内商談会(アメリカ・中国・ベトナム・マレーシア等向け)

【日程】 令和5年11月18日(火)~19日(水)

【場所】 トキハ会館(大分市府内町1-2-18)

【参加企業】 60社

【内容】 アメリカ(NY)や中国、ベトナム、マレーシア等へ輸出を行う複数の国内バイヤーと商談会を実施

【バイヤー】 10社



(トレードショー in NY)

②トレードショー in NY(現地商談会)

【日程】 令和6年2月26日(月)

【場所】 Zuma New York(261 Madison Ave, New York, NY 10016)

【参加企業】 15社

【内容】 NY市内の会場に参加企業のサンプル品を並べ、会場を訪問したバイヤーとの商談を実施

【バイヤー】 55社

今後の課題・取組

表裏一体の関係にある観光と物産について、販路拡大を効果的に進めるうえで、連携して取り組んでいくことが必要。その上で、オール九州として、さらに各県が連携を図り、九州の食品等の輸出促進のため、各企業が海外展開支援の充実を図っていくことが重要である。